

まんのう町では、2013年より町内全域で現代美術のアートイベント「かがわ・山なみ芸術祭」をトリエンナーレ形式で2019年まで開催、2017年からは、旧琴南中学校、現在の琴南地域活性化センター「ことなみ未来館」において「山の小さな展覧会」を2021年まで毎年開催してきました。そして今年度、この2つのアートイベントを統合し、オフ・ミュージアムのアートイベント「アートエコまんのう+山の小さな展覧会2022」を県内外より39組のアーティストを迎え新たに開催いたします。



参加アーティストの皆様は、常に自己表現を高めることを目的に制作活動を続けておられますが、特に縁の無いこの地での制作発表は、言わば困難へのチャレンジであり、真摯な制作活動を通じ、さらなる表現の深化へ繋げる思いで参加頂けたと理解しています。そして私たちは、アーティストの多様な表現が自然豊かなこの地で響き合い、広く様々な人々へ伝播し地域活性化への一助となることを願っております。

この機会にまんのう町の自然豊かな環境の中でアーティストの個性溢れる表現をご鑑賞ください。

主催者代表 谷川 博史

呼

阿讃の里山に分入ると、木々が風に揺れ森の声を聞くことができる。小径を照らす木漏れ日が美しい。山々は、低い急勾配で注意深く歩まなくてはならない。ゆっくりと大地を踏みしめると無数の命が潜むことを感じることが出来る。私たちは、太古の海に単純な生命体として誕生し、母なる「大地」から恵みを受け進化を続け今を生きてきた。「大地」と「海」は、「大気」の循環を通じ「呼応」し生命を育んできた。アーティストが、自然豊かなこの地で「命」を育む自然と「呼応」し生み出す新たな創造表現が、アートの力を発信し感動を与えることで人々の心が豊かに満たされることを願う。

応

2023.3.11.sat → 3.26.sun

アートエコまんのう

+山の小さな展覧会2022



あらゆる命を生み、育んできた豊かな自然の中、アートが真に輝きます。

[開館時間]

- 国営讃岐まんのう公園 9:30~17:00 (3/14休園)
- ことなみ未来館・工場跡・山のウーフ・山下家納屋・中通集落・妙覚寺 10:00~16:00
- 季節をたべる食卓 numar 11:00~18:00 (火・水曜休み)

入場料

ことなみ未来館・工場跡・山のウーフの入場には、パスポートが必要です。パスポートは、この3会場の受付で購入ください。

[パスポート代金]

大人500円 / 小中高生300円

小学生未満・65歳以上・障害者手帳お持ちの方は無料

注 国営讃岐まんのう公園は別途入園料、駐車料金がが必要です。パスポートは、必要ありません。(入園料: 大人450円、65歳以上210円、中学生以下無料 / 駐車料金: 普通車320円)

お食事処 (ことなみ未来館内)

営日・祝日
11:00~14:00



山カフェ: 懐かしい給食用器でのランチ、島ヶ峰で栽培した蕎麦粉を使ったガレット&ドリンクも用意しています。

営 3月は毎週土曜日
11:00~13:00



島ヶ峰そば処: まんのう町の高原「島ヶ峰」で栽培した蕎麦粉を使った手打ち蕎麦。

[連携事業]

SANUKI 循環するアートの森
源流祭 in 土器川

期間: 2023年3月11日(土) ~ 26日(日) 16日間 無休

会場: ことなみ未来館、国営讃岐まんのう公園、中通集落、妙覚寺、工場跡、山のウーフ、季節をたべる食卓 numar

主催: アートエコまんのう実行委員会、ことなみ未来会議文化活動部会

共催: まんのう町、国営讃岐まんのう公園

後援: 香川県、香川県教育委員会、まんのう町教育委員会、朝日新聞高松総局、産経新聞社、山陽新聞社、四国新聞社、毎日新聞高松支局、読売新聞高松総局、RSK山陽放送、RNC西日本放送、OHK岡山放送、KSB瀬戸内海放送、TSCテレビせとうち、CVC中讃テレビ、FM香川、高松リビング新聞社、ナイスタウン出版

協賛: JA香川県

助成: 公益財団法人 置県百年香川県文化芸術振興財団 公益財団法人 朝日新聞文化財団

お問い合わせ: 「アートエコまんのう実行委員会」事務局

〒766-0202 香川県仲多度郡まんのう町中通 675 TEL: 080-6288-3819

E-mail: info@artechomanno.com 公式 WEB: https://artechomanno.com/





国営讃岐まんのう公園

1. 「私は店」 むー村井知之
2. 「ONE's HOPE- 間(あわい)」 成田 浩彰
3. 「遊及空間」 中村 岳
4. 「い(在)たかもしれない」 櫻井 淳子
5. 「浮石環ー floating stones circle on lake 2023」 サクサベ ウシオ
6. 「Braid/ 春を編む」 関 直美
7. 「パラレルワールド」 山本 伸樹



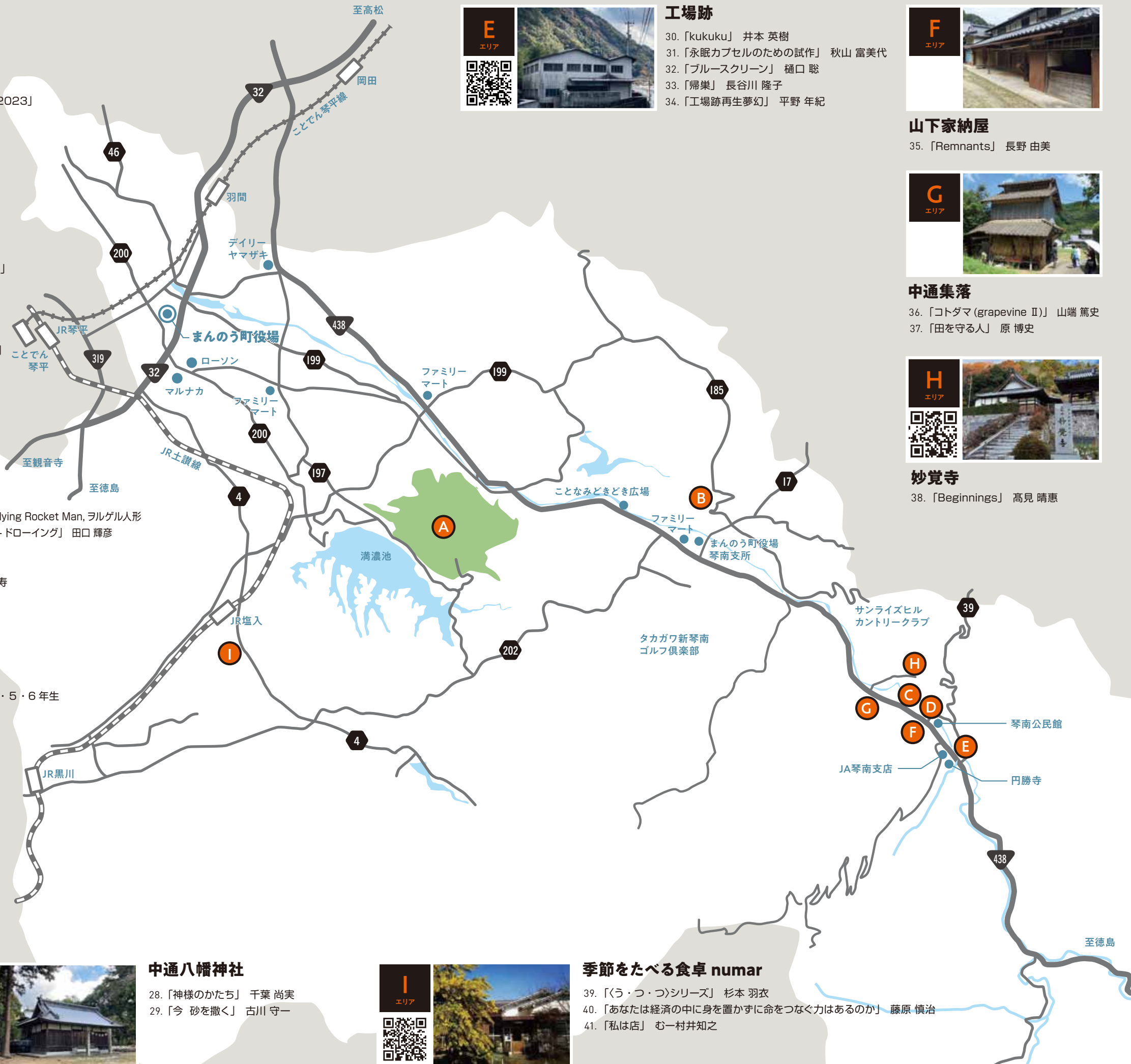
山のウーフ

8. 「枯山水の小川に棲む生き物たち」 田島 征三
9. 「曖昧な磁針 ambiguous magnetic needle」 高田 芳樹
10. 「森で夜を待つ」 小林 なおこ
11. 「空と大地と」 豎川 可奈
12. 「ほほ水平」 南 優
13. 「あなたとあなた以外の中に流れる時間は違うのか」 藤原 慎治



ことなみ未来館

14. 「パンドラの卵・呼応」 篠原 五良
15. 「時の便り」 藤原 佳織
16. 「Metaphor」 古山 コスミ
17. 「Boy-2022, Girl-2022, Astronaut, Iron Man Flying Rocket Man, ヨルゲル人形 Wheel chair race-Tokyo2020, 希望の子, 即興・ドローイング」 田口 輝彦
18. 「移ろうもの・雲田気の断片」 谷川 博子
19. 「ふれあいの家作品展」 ふれあいの家
20. 「Moss Garden- 無記柱ー 2023」 中野 良寿
21. 「春の嵐」 澤登 恭子
22. 「滴ル」 大西 よしみ
23. 「蓮池の月」 松村 武夫
24. 「水の時間」 工藤 政秀
25. 「凸 凹」 貴志 勉
26. 「アルミ缶の花」 山口 佳茂+満濃中学校3年生+琴南小学校4・5・6年生
27. 「沈黙」 オスカー ロベラス



工場跡

30. 「kukuku」 井本 英樹
31. 「永眠カプセルのための試作」 秋山 富美代
32. 「ブルースクリーン」 樋口 聡
33. 「帰巢」 長谷川 隆子
34. 「工場跡再生夢幻」 平野 年紀



山下家納屋

35. 「Remnants」 長野 由美



中通集落

36. 「コトダマ (grapevine II)」 山端 篤史
37. 「田を守る人」 原 博史



妙覚寺

38. 「Beginnings」 高見 晴恵

ことなみ未来館までのアクセス



【岡山・愛媛・高知方面から】
高松自動車道・善通寺ICより車で約30分
【徳島方面から】
徳島自動車道・美馬ICより車で約30分



【JR琴平駅より】 タクシーで約15分
【ことでん琴平駅・岡田駅より】 タクシーで約15分



【高松空港より】 タクシーで約20分



【琴参バス美合線】
所要時間：ことでん琴平駅・JR琴平駅から国営讃岐まんのう公園(まんのう公園口)まで約20分、ことなみ未来館(中通)まで35分



中通八幡神社

28. 「神様のかたち」 千葉 尚実
29. 「今 砂を撒く」 古川 守一



季節をたべる食卓 numar

39. 「く・つ・つ」シリーズ」 杉本 羽衣
40. 「あなたは経済の中に身を置かず命をつなぐ力はあるのか」 藤原 慎治
41. 「私は店」 むー村井知之